

遺伝性乳がん卵巣がん(Hereditary Breast and Ovarian Cancer: HBOC)の

患者さんに対して、リスク低減卵管卵巣摘出術

(Risk Reducing Salpingo-Oophorectomy: RRSO)を行いました

卵巣がん未発症の遺伝性乳がん卵巣がん(HBOC)の方にとって、現在のところ予後不良な卵巣がんの最も確実な予防法はリスク低減卵管卵巣摘出術(RRSO)です。2020年4月よりHBOCの乳がん患者さん本人に対するRRSOが保険適応となりました。それに伴い、当院では山口県で1例目となる腹腔鏡下RRSOを実施しました。

乳がん未発症のHBOCの方へのRRSOは、現時点では保険適応にはなっていません。しかし、当院では院内倫理審査委員会の承認を得て、自由診療でのRRSOの実施が可能となっています。

遺伝子検査等を含むHBOC診療全般のご相談は、産婦人科外来までお問い合わせください。